

第2回 新石垣空港駐車場の管理・運営方針に関する懇話会

日 時：平成23年9月14日(水)

14時～15時30分

場 所：八重山合同庁舎2階大会議室

会 次 第

1. 開 会

2. 出席委員報告

3. 議 事

(1) 第1回懇話会の審議事項の確認・報告 ***** 資料-1

(2) 管理・運営方針の提案 ***** 資料-2

(3) 管理・運営方針の検討 ***** 資料-3、資料-4

4. 意見交換

5. 閉 会

配布資料

資料-1	新石垣空港駐車場の管理・運営方針に関する懇話会(第1回) の審議事項の確認・報告
資料-2	無料駐車場と有料駐車場の比較
資料-3	新石垣空港駐車場(案)の利用台数の考え方と料金設定の検討
資料-4	有料駐車場の事例

新石垣空港駐車場の管理・運営方針に関する懇話会(第1回)
の審議事項の確認・報告

新石垣空港駐車場の管理・運営方針に関する懇話会（第1回） の審議事項の確認・報告

1 駐車スペースについて

- 1) タクシーの予約車両のスペースを確保できないか？
→ 有料化・無料化の方向性を検討しながら、今後調整する。
- 2) 新空港が完成すると、レンタカー利用者が増大すると考えられるので、レンタカーの乗り捨てが出来るように考慮してほしい。
→ レンタカーの駐車台数をどの程度確保できるか、今後調整する。
- 3) 接車フロントの2台分のバス乗降場は、観光バスも利用可能か？
→ 路線バスのみ対象としている。観光バスは、バスプール内の乗降場を利用して頂く。
- 4) 観光バスが接車フロントの一般車降車場を利用する恐れはないか。
→ バスプール内の乗降場の利用を徹底して頂く。
- 5) 路線バスの運行について、今後北部回遊のバスも新空港経由にしたいと考えており、バス乗降場に2台分は必要である。また、港と空港を結ぶシャトルバスの運用も考えている。
- 6) バスプールは営業車両専用なのか？
→ 路線バスの待機、各種送迎バスも含む。
- 7) 新空港ではピーク時間の駐車台数は何台？
→ 新空港のピーク時間の駐車必要台数はバス、タクシーも含め564台である（計画では586台を確保している）。
- 8) 従業員用駐車台数の算定方法を確認したい。
→ 過去に一般用に占める従業員用の割合を調査し、将来乗降客数に掛けて算出した。
- 9) ターミナルビルの横の駐車場は従業員用か？
→ 本敷地はターミナル(株)が県から借りている土地なので、テナントの募集状況をみながら、駐車場の計画を決める予定である。
- 10) 将来、利用者が増えた場合、駐車場を拡張する計画はあるのか？
→ 現段階では無いが、利用者が増えた時の空港周辺の土地利用状況を勘案し、対応する。

2 駐車場の構造について

- 11) 歩道は屋根付きか？
→屋根付きです。
- 12) 有料化した際、発券機前で渋滞すると困る。標識とか区画線である程度、交通安全に対応して欲しい。
→宮古空港で渋滞が生じていた理由は、有料化の当初、利用者が発券機の取扱いに不慣れだったことが原因と思われる。現在、渋滞は生じていないと聞いている。標識や区画線については、今後、検討する。

3 有料化について

- 13) 商工会の意見として、有料化にすべきだと思うが、宮古空港は送迎のために構内道路を周回する車両が多くて危険な状況である。30分以内は無料にした方が良い。
- 14) タクシー協会の意見として、新空港は最初から有料化した方が市民へのサービスの為によいと思う。
- 15) 宮古空港の有料駐車場は黒字と聞いている。八重山は宮古よりもレンタカー事業者が多く、現在29業者ある。県も収益が上がるだろう。
- 16) 宮古空港駐車場を有料化した後の駐車場に係る収支を教えてください。
→平成22年8月から平成23年3月までの8ヶ月で、歳出1,600万円、歳入2,600万円となっている。
- 17) 有料化した場合、身障者用のパスで減免を考慮してもらいたい。
→県の駐車場管理条例が適用されるので、減免は可能である。

4 管理について

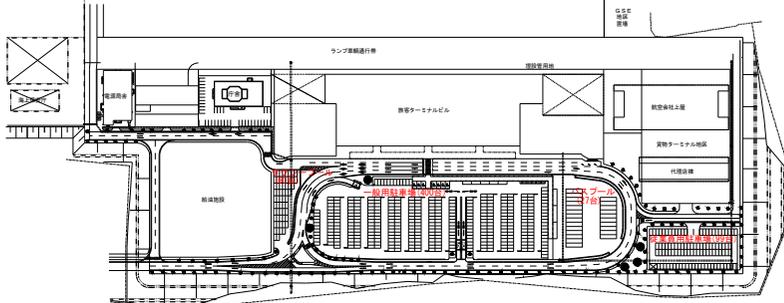
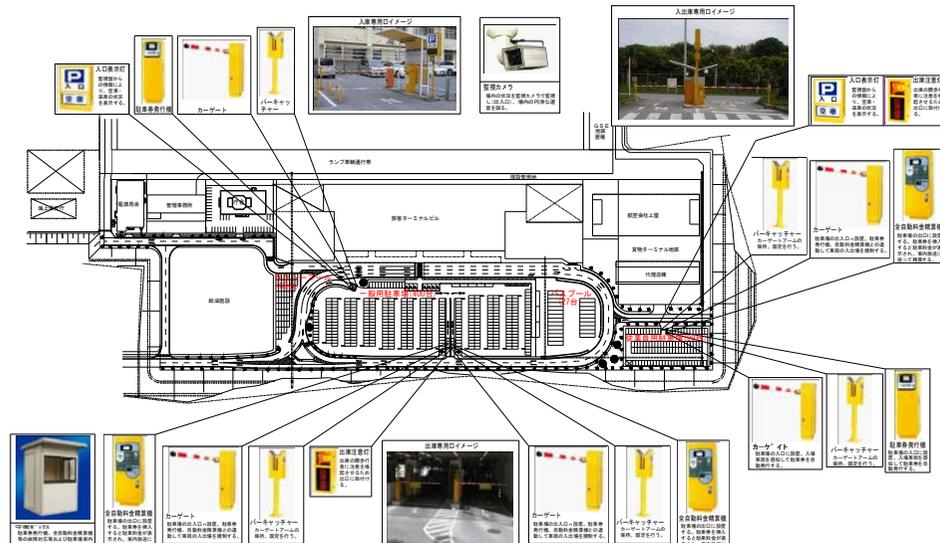
- 18) 身障者用の駐車スペースに健常者が駐車しないように管理を徹底してもらいたい。
→有料化した際は、ガードマンが配置されるので、巡回等で適正管理を行う。

5 その他

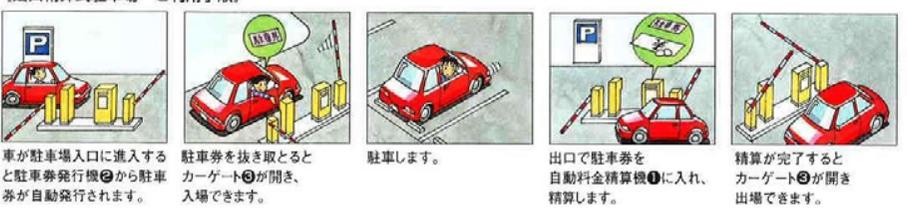
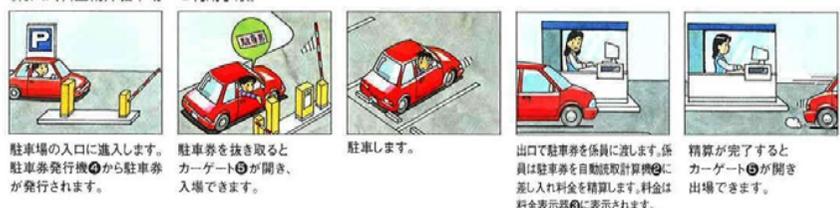
- 19) バス会社は運行計画等を早めに関係機関と調整してもらいたい。
- 20) 新空港における夜間の急患対応はどうなっているのか。
→急患対応については、救急車等は海上保安庁の庁舎横の出入口から空港内へ出入りする事になっている。
- 21) 竹富町、与那国町の住民意見を反映するために、町内でアンケートを実施する予定は？
→アンケートを実施する予定はないが、懇話会のとりまとめ後、3市町に説明を行うので、その時に、具体的な意見を伺えればと思う。

無料駐車場と有料駐車場の比較

無料駐車場と有料駐車場の比較

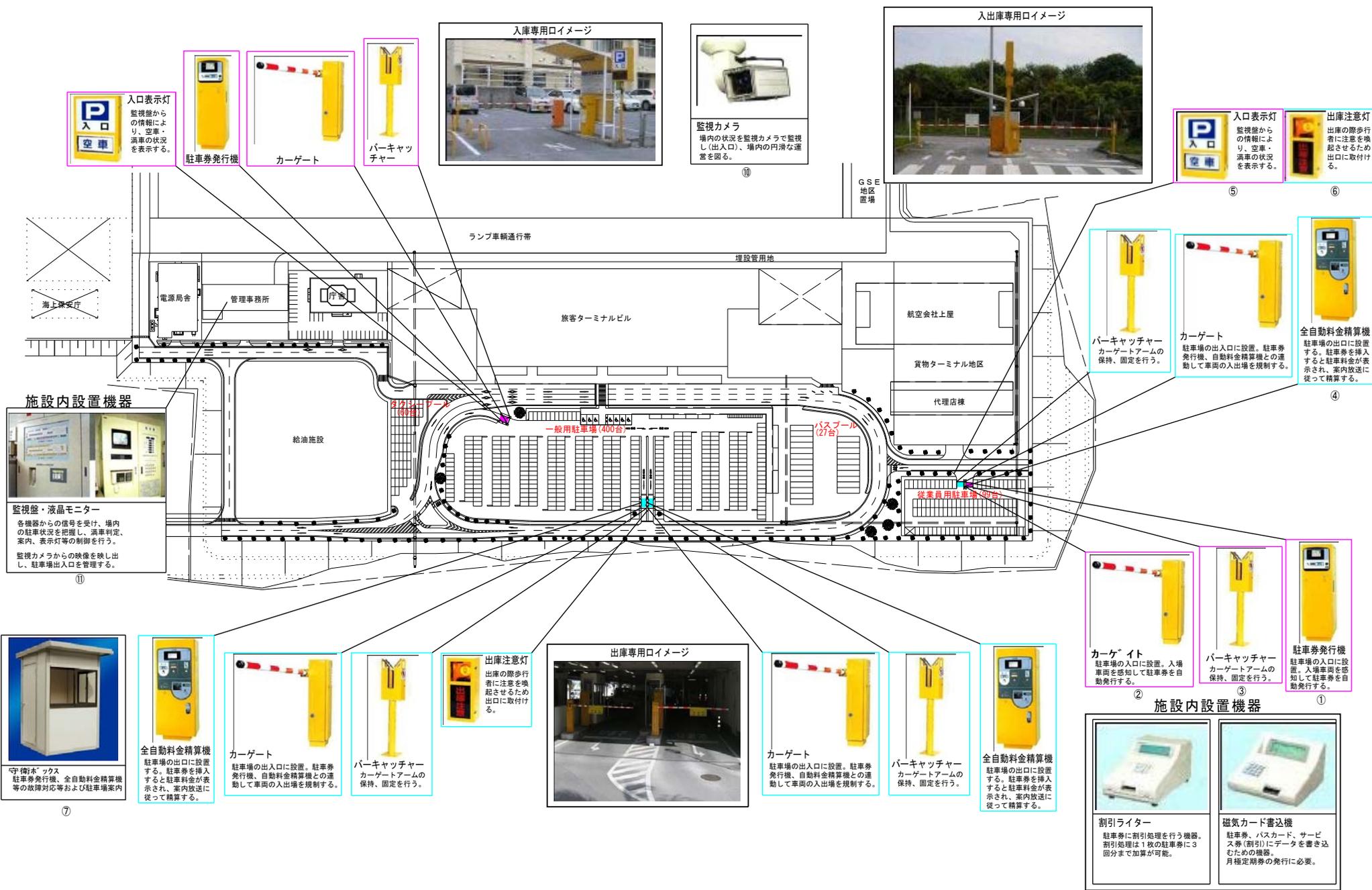
	無料駐車場	有料駐車場
配置計画		
一般用	400台-(レンタカー用)	同左
従業員用	99台	99台(定期券を発行)
タクシー用	60台	同左
バス用	27台	同左
レンタカー用	一般用の中に一定数を確保	一般用の中に一定数を確保(定期券を発行)
出入口	一般用: 入口×1、出口×2 従業員用: 入口×1、出口×2	一般用: 入庫ゲート×1、出庫ゲート×2 従業員用: 入庫ゲート×1、出庫ゲート×1
ガードマン	無し	警備や機器説明対応のため配置する
メリット	① 利用者の財政的負担の軽減	① 長時間駐車を未然に防止し、駐車スペースの確保が可能 ② ガードマン等の人員配置が可能となり、マナー改善やトラブル抑制が図られる ③ 植栽の管理及び駐車場内の清掃の頻度を上げることが可能となり、周辺環境の美化が図られる ④ ③のイメージアップ効果により、観光振興が図られる
デメリット	① 長時間駐車(夜間駐車含む)による駐車スペースの減少 ② 満車時における場内トラブルの懸念 ③ 放置車両等による環境の悪化	① 空港周辺の路上駐車の懸念 ② 利用者の財政的負担の増加

有料駐車場料金システムの比較

	無人料金精算システム	有人式料金精算システム
システム構成	 <p>無人料金精算システム構成図。入口と出口に自動料金精算機と駐車券発行機を設置し、カーゲートとバーキッカーを配置する。管理ブースは設置しない。</p> <p>①自動料金精算機 ②駐車券発行機 ③カーゲート ④バーキッカー</p>	 <p>有人式料金精算システム構成図。入口に駐車券発行機を設置し、出口に自動読取計算機と料金表示器を設置し、カーゲートとバーキッカーを配置する。管理ブースは設置する。</p> <p>①自動読取計算機 ②料金表示器 ③駐車券発行機 ④カーゲート ⑤バーキッカー</p>
概要	<p>駐車場出口と入口を別の場所に設け、入口に駐車券発行機、出口に自動料金精算機を設置し、出口で精算するシステム。</p> <p>《出口精算式駐車場 ご利用手順》</p>  <p>① 車が駐車場入口に進入すると駐車券発行機②から駐車券が自動発行されます。 ② 駐車券を抜き取るとカーゲート③が開き、入場できます。 ③ 駐車します。 ④ 出口で駐車券を自動料金精算機①に入れ、精算します。 ⑤ 精算が完了するとカーゲート③が開き、出場できます。</p>	<p>駐車場入口をに駐車券発行機を設置し、出口にて係員が自動読取精算機で精算を対応するシステム。</p> <p>《有人式料金精算駐車場 ご利用手順》</p>  <p>① 駐車場の入口に進入します。駐車券発行機②から駐車券が発行されます。 ② 駐車券を抜き取るとカーゲート③が開き、入場できます。 ③ 駐車します。 ④ 出口で駐車券を係員に渡します。係員は駐車券を自動読取計算機⑤に差し入れ料金を精算します。料金は料金表示器⑥に表示されます。 ⑤ 精算が完了するとカーゲート③が開き、出場できます。</p>
設定条件	<p>①一般用と従業員用を無人と設定 ②従業員用に定期券を発行すると設定</p>	<p>①一般用を有人とし従業員用を無人と設定 ②従業員用に定期券を発行すると設定</p>
工事費	52,754 千円	46,486 千円
ランニングコスト（6年間）	<p>人件費：46,428 千円（2人配置、7,738 千円/年・人×6年間） 消耗品等：8,862 千円（駐車券等 1,477 千円/年×6年間） 機器保守料：7,500 千円（500 千円/年×2.5セット×6年間） 合計：62,790 千円</p>	<p>人件費：69,642 千円（3人配置、11,607 千円/年・人×6年間） 消耗品等：8,862 千円（駐車券等 1,477 千円/年×6年間） 機器保守料：4,500 千円（500 千円/年×1.5セット×6年間） 合計：83,004 千円</p>
合計	52,754千円（工事費）+ 62,790千円（ランニングコスト）=115,544千円	46,486千円（工事費）+ 83,004千円（ランニングコスト）=129,490千円

有料駐車場計画平面図(案)

S=1/1,000



新石垣空港駐車場(案)の
利用台数の考え方と料金設定の検討

1 利用台数の考え方

1) 旅客1人あたり駐車台数の算定

$$\begin{aligned} & (\text{駐車場入庫台数}) \div (\text{乗降客数}) = (4,333 \text{ 台} / 4 \text{ 日間}) \div (22,468 \text{ 人} / 4 \text{ 日間}) \\ & = 0.1929 \text{ 台} / \text{人} \cdots \textcircled{1} \end{aligned}$$

【調査実施日】
平成 22 年 8 月 13 日 (金)
～
平成 22 年 8 月 16 日 (月)
AM7:00～PM9:00 14 時間
許可車両を除いた調査結果

2) 年間駐車台数の算定

$$\begin{aligned} & (\text{石垣空港年間旅客数 (H21 実績)}) \times \textcircled{1} = (1,727,379 \text{ 人} / \text{年}) \times (0.1929 \text{ 台} / \text{人}) \\ & = 333,211 \text{ 台} / \text{年} \cdots \textcircled{2} \end{aligned}$$

3) 車種別年間駐車台数の算定

駐車場利用状況調査による車種別比率

	乗用車	レンタカー	貨物車	タクシー	送迎車	合計
車種別比率	68 %	12 %	5 %	2 %	13 %	100 %

↓ 年間駐車台数に車種別比率を掛ける

※原付・二輪車を除く

	乗用車	レンタカー	貨物車	タクシー	送迎車	合計
駐車台数	226,584	39,985	16,661	6,664	43,317	333,211

③226,584 台/年 ※有料化対象車種は乗用車のみとした

4) 滞留時間別比率の算定

駐車場利用状況調査による駐車時間集計表から乗用車の滞留時間別の比率を算出

	乗用車	
滞留時間	台数	比率
30分以内	1,430	55.4 %
1時間以内	445	17.2 %
2時間以内	185	7.2 %
3時間以内	66	2.6 %
4時間以内	44	1.7 %
5時間以内	48	1.9 %
6時間以内	37	1.4 %
7時間以内	30	1.2 %
8時間以内	28	1.1 %
10時間以内	55	2.1 %
12時間以内	36	1.4 %
14時間以内	17	0.7 %
14時間以上	159	6.2 %
合計	2,580	100 %

④

2 時間以上の長時間駐車台数 (361 台 / 4 日 = 90 台 / 日)
は従業員等と考えられる

5) 年間滞留時間別駐車台数の算定

年間駐車用台数③に滞留時間別の比率④を掛けて算出

駐車時間	乗用車比率	(A) 年間滞留時間別駐車台数	(B) 自家用車転換係数	(C) 利用意志率	(D) 有料化後の年間利用台数
30分以内	55.4%	125,587	1.21	59.5%	90,417
1時間以内	17.2%	39,081	1.21	59.5%	28,137
2時間以内	7.2%	16,247	1.21	59.5%	11,697
3時間以内	2.6%	5,796	1.21	59.5%	2時間以上の長時間駐車は従業員等と見なし、排除した。
4時間以内	1.7%	3,864	1.21	59.5%	
5時間以内	1.9%	4,216	1.21	59.5%	
6時間以内	1.4%	3,249	1.21	59.5%	
7時間以内	1.2%	2,635	1.21	59.5%	
8時間以内	1.1%	2,459	1.21	59.5%	
10時間以内	2.1%	4,830	1.21	59.5%	
12時間以内	1.4%	3,162	1.21	59.5%	
14時間以内	0.7%	1,493	1.21	59.5%	
14時間以上	6.2%	13,964	1.21	59.5%	
合計	100%	226,584			140,304

※(A) 年間滞留時間別駐車台数 = 比率 × 年間駐車台数 (乗用車)

※(B) 自家用車転換係数はアンケート調査より 新空港 ÷ 現空港 = (330 / 499) ÷ (272 / 499) = 1.21

自家用車転換係数とは、郊外への空港移転に伴い自家用車の利用が増える割合

※(C) 利用意志率はアンケート調査より 59.5%

利用意志率とは、駐車場が有料化された場合でも利用する意志がある人の割合

※(D) 有料化後の年間利用台数 = (A) × (B) × (C)

※定期の台数は含まない

2 料金設定の検討

駐車料金は、他の公有有料駐車場を参考に下記のとおり検討している(宮古空港と同じ設定)。

駐車料金 (税込み)

利用区分	時間	料金
一般	1. 入場から9時間まで	100円/時間
	2. 9時間を超え、24時間まで	1,000円/日
定期	1. 7時から22時まで (有効時間内の駐車)	3,000円/月
	2. 有効時間外駐車追加料金	100円/時間

① 今回は二輪車の台数が少ないことから無料で設定した

② 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳等を提示した場合は、5割減額

③ 供用時間：0時から24時

④ 入出場時間：7時から22時 ※航空便の終着に遅延があった場合等はこの限りではない

⑤ 定期駐車券の交付対象は空港施設内に勤務する者と管理者が認める者とする

⑥ 定期駐車券の交付数は、駐車場の利用状況に応じて管理者が決定する

有料駐車場の事例

有料駐車場の事例

1 石垣市内 有料駐車場事例一覧表

区分	名称	新栄公園東駐車場	離島ターミナル駐車場	石垣市蔵元駐車場	石垣市民間有料駐車場
公共/民間区分		公共	公共	公共	民間
駐車場形式		平面・カーゲート式	平面・カーゲート式	平面・カーゲート式	平面・有人式
駐車料金	二輪車	無料	無料	無料	無料
	普通駐車 乗用車	200円/時間 50円/以降30分	100円/時間 50円/以降30分 (定期) 5,000円/月	100円/時間	300円/時間 100円/以降1時間
運用時間		0:00~24:00 (24時間)	0:00~24:00 (24時間)	0:00~24:00 (24時間)	8:00~22:00 (14時間)
写真					

2 県内空港 有料駐車場事例一覧表

区分	名称	那覇空港	宮古空港
公共/民間区分		公共 (指定管理)	公共
駐車場形式		立体・カーゲート式	平面・カーゲート式
駐車料金	二輪車	100円/時間 50円/以降1時間 600円/10~24時間 300円/1泊毎	100円/時間 50円/以降1時間 600円/10~24時間 300円/1泊毎
	普通駐車 乗用車	350円/時間 200円/以降1時間 1,000円/4.5~24時間 1,000円/1泊毎	100円/時間 1,000円/9~24時間 (定期) 3,000円/月
駐車場運用時間		6:00~24:00 (18時間)	7:00~22:00 (15時間)
空港運用時間		0:00~24:00 (24時間)	8:00~21:00 (13時間)
写真			